



銀座の言語景観9

日本大学文理学部国文学科
日本語学基礎演習2

- はじめに
- フロアガイドの報告と分析
- パンフレットの報告と分析
- 免税カウンターの報告と分析
- トイレの報告と分析
- エレベーターの報告と分析
- エスカレーターの報告と分析
- 臨時的掲示時計売場の報告と分析
- 臨時的掲示電化製品売場の報告と分析
- 臨時的掲示コスメ売場の報告と分析
- 臨時的掲示伝統工芸品売場の報告と分析
- 店内放送の報告と分析
- ホームページの報告と分析



第2章 フロアガイドの報告と分析

2.4.正面入り口のフロアガイド（菅原安由雲）

表2.正面入り口のフロアガイドの各使用言語

施設名	日	英	中 (簡体字)	中 (繁体字)	韓	使用 言語数	開業年	改修年
阪急メンズ東京	○	○	×	×	×	2	2011	2019
有楽町マルイ	○	○	×	×	×	2	2007	2017
GINZA SIX	○	○	×	×	×	2	2017	
マロニエゲート銀座2&3	○	×	×	×	×	1	2017	
東急プラザ銀座	○	○	○	×	○	4	2016	
銀座ベルビア館	○	○	×	×	×	2		
EXITMELSA	○	×	×	×	×	1	2015	
ルミネ有楽町店	○	×	×	×	×	1	2011	2013
松屋	○	○	×	×	×	2	1925	2013
ギンザ・グラッセ	○	○	×	×	×	2	2008	
和光	○	○	×	×	×	1	1881	2008
有楽町イトシア	○	×	×	×	×	1	2007	
マロニエゲート銀座1	○	×	×	×	×	1	2007	
バーニーズニューヨーク 銀座店	○	×	×	×	×	1	2004	
銀座三越	○	○	○	×	○	4	1928	2003
銀座コア	○	○	○	×	○	4	1982	2001
有楽町マリオン	○	○	×	×	×	2	1984	
メルサ銀座二丁目店	○	×	×	×	×	1	1971	
NISHIGINZA(西銀座)	○	×	×	×	×	1	1958	
各言語使用数（総計）	19	11	3	0	3			

施設ごとに使われている言語が、開業年と改修年によってどのように影響されているのかに着目して調査した。今回調査していただいた19個の施設と使用言語数を見渡すと、総合的に日本語と英語が使われていることがわかる。また、中国語の簡体字と韓国語は一部の施設では使われているが、中国語の繁体字は、全く使われていないことがわかる。

これをこの使用言語数と開業年・改修年と比較してみる。調査する前、開業年・改修年が古ければ古いほど、日本語と英語のみといった使用言語数が限られているというイメージを持っていた。しかし、この図をみると、開業年・改修年によって使用言語数が増えたり、減ったりすることはなく、施設の外国人来客数や店員の意図によるものであることがわかった。

2.1.調査概要

2.5.免税カウンターのある階のフロアガイド（半田雄介）